

子ども育ちの家 「て・い・く」だよ!



改修工事がおわりました。

「て・い・く」は、育成会の会員さんから、ご自宅をお借りして始めました。プレイルームや個別の学習室、中庭、裏地の整地(駐車場10台)などに約2箇月を要しましたが、先日、すべての工事が完了しました。

玄関に掲げてある「て・い・く」の看板は、職員の手造りです。子どもたちがこの「て・い・く」に集まり、毎日、楽しんで活動ができるようにとの願いを込めて作りました。



「て・い・く」正面(庭もあります)。



個別の学習ルーム(先ずは宿題から。)



裏地の駐車場(10台+バトミントンなど)



10月11日、バトミントンやミニサッカーなどをするため、小石拾いをしました。



ダンゴムシ探し?

りょういく懇談会を開催します。



12月2日(土) 午前10時から
場所:「て・い・く」
講師は尾道幸子せんせいです!



つぎのステップへ(春野)



第1回目は、子どもさんの療育相談等に、長年、携わってこられた尾道幸子先生をお招きすることにしました。

「て・い・く」で、子どもさんたちにかかわっていると、毎日が発見の連続です。ご家族のお話、事前相談での内容から異なる子どもさんの姿を垣間見ることがよくあります。

尾道先生のお話をとおして、子ども本来の姿や私たち大人が日頃気付かないことなど、皆で気軽に話し合えると思います。

※詳細については、チラシをご覧ください。

「て・い・く」の放課後等デイサービスは、“こんにちは!”のあいさつで始まります。玄関入り、脱いだ靴を下駄箱に置くと、ランドセル(カバン)は自分たちのロッカーに入れることになっています。その後は、連絡帳を取り出し、個別学習室で宿題が始まります。なかには宿題がない日もありますが、その時は「て・い・く」で準備した学習プリントやSSTカードを一緒にします。

大切なことは、お互いの会話です。学校での出来事を“せき”を切ったように話してくれる子どもさんや、やや気持ちが重たい子どもさんもいます。「て・い・く」では、自分の思いや感じたことを相手にしっかり伝えることを重視しています。

ゆっくり話を待つ、情景を継ぎ足すように場面に応じて尋ねる、いろいろなことばを導く、内容に共感して、しっかり褒めるなど、子どもたちが自信を持って話せるように取り組んでいます。